

試問

一 應答態度嚴正且ツ元氣アリテ可ナリ
但シ言語若干明瞭ヲ缺クモノアリ
又格式的不要ノ言ハ改廢スルヲ要ス

二 學科ノ識得ニ就テ

一 勅諭勅語ノ記憶理解ハ概シテ良好ナリ
二 典令範圍係ノ記憶理解又概シテ良好ニシテ特ニ
「戰鬪間兵一般ノ心得」ヲ克ク知得シアルハ可ナリ
但シ分哨ト複哨ノ區別充分識得シアラザルモノ、
機關銃手ノ覺悟ニ就テ不充分ナルモノ等アリ
第一中隊 又吉盛助 第四中隊 宮城 昇 同隊
當間嗣盛ハ應答態度並ニ學科ノ修得共ニ良好
第三中隊 岸本ニ等兵ノ更新ニ對スル記憶理解

照屋ニ等兵ノ大隊砲ニ關スル理解十分ニシテ良好ナリ

戰鬪各個教練

小銃

- 一 迅速ナル目標ノ發見 照準點ノ選定適功ニシテ良好ナリ
- 二 劇動後ノ射撃呼吸ノ止メ方及沈著シテ射撃セル動作
ハ可ナリ
- 三 地形地物ノ利用ハ概シテ良好ナルモ停止後直々ニ改修ス
ルノ著意ニ乏シ
- 四 潛進ノ動作ハ概シテ良好ナリ
特ニ第五中隊 中西善光 當山全照ノ潛進要領ハ
良好ト認ム
- 五 手榴彈ノ投擲要領會得シアリテ概シテ良好ナルモノト
認ムルモ更ニ目標ヲ確認シ正確迅速ニ投擲シ得ル如
ク演練ヲ西女ス

第五中隊 金城秋吉ノ動作ハ良好ナリ

六 爆弾ノ長ノ瞬時ニ突入スル要領ハ可ナリ

七 一般ニテハ如キ缺點アリ注意ヲ要ス

八 發射前ノ準備不充分ナリ銃ヲ出スト同時初一發ヲ

發射スルヲ要ス

九 銃口地ヨリ十糧以上離ス著意ニ乏シク且發進時銃口

ヲ地ニツケタルモノ一名アリ

輕機関銃

一 目標ノ發見迅速且ツ照準點ノ選定良好ナリ

二 速カニ地物ヲ利用シテ停止シ遮蔽セル動作ハ可ナリ

三 射手及彈藥手トノ協同連繫動作ハ良好ナリ

第五中隊 前田松正ニ等兵ノ地物ノ利用及射撃

動作ハ良好ナリ

四 龍ノ點ハ更ニ演練向上ヲ要ス

ノ据銃徒ニ遠巡シ發射時ノ時間ノ長キモノ

ノ敵ノ豫期セザル地物ヨリ不意ニ前進スルノ著意ニ乏シキモノ

ノ偽裝網ノ裝着取正確ヲ欠キ爲ニ戰鬪行動ヲ妨害セ

ル結果トナリタルモノアリ

擲彈筒

一 目標ノ發見ノ方向修正正確迅速ニシテ良好ナリ

二 地物ノ利用ハ可ナリ

三 發射時ノ射角ノ保持ハ良好ナリ

四 轉輪操作ハ可ナリ特ニ第五中隊新垣昇ハ迅速正確

ニシテ良好ナリ

五 止板位置ノ選定ハ良好ナリ

六 彈藥手トノ協同動作ハ良好ナリ

但シ分画ノ裝定並ニ點發ハ遮蔽地ニ於テ實施スル如ク演練ナ

ヲ要ス
要スルニ戦闘各個教練ハ全般ヲ通シテ元氣旺盛眞面目
溢レ其ノ要領モ會得シマリテ良好ナレモノト認ム

分隊戦闘教練

一 一般分隊

- 1. 志氣旺盛ニ終始シ良好ナリ
- 2. 射撃動作特ニ劇動後ノ射撃確守員ニシテ良好ナリ
- 3. 絶エズ前進シ絶エズ射撃手シマリテ其ノ要領ハ概シテ良好ナリ
- 4. 分隊長ノ掌握下ニ進ニテ入りタルハ一ツナリ
- 5. 躍進迅速ニシテ良好ナリ
- 6. 側防火器ノ發見報告迅速ニシテ良好ナリ
- 7. 突進ハ特ニ攻撃精神旺盛ニシテ氣力體力共ニ充溢シ
- 8. 射撃良好ナリ
- 9. 第三中隊親田親徳 第一中隊稻嶺政徳ノ地物利用

發進停止ハ良好且攻撃精神充溢セルハ他ノ範トスニ足ル
ヲ但シテノ如キ缺更アリ

- (1) 第一線突入前ニ比シ陣内ニ入りタル際集集セリ
- (2) 第一回演習分隊ニ於テ輕機ノ左ノ散兵ハ間隔狭ク
- (3) 四五番ノ停止時間長シ
- (4) 突入時機若シク遅レルモノ
- (5) 一正面ヨリニ突入シ包圍突入ノ著意ニ乏シ分隊ト雖モ地物
之ヲ許セバ常ニ包圍態勢ノ構成ニ著意スベシ

二 擲彈分隊

- 1. 志氣旺盛ニ行動セシハ良好ナリ
- 2. 地物利用適切疎闊ノ要領ハ終始良好ナリ
- 3. 照準正確漏流修正理解シマリテ良好ナリ
- 4. 移動目標ニ對スル射法理解シマリテ可ナリ
- 5. 側防火器及遠襲ニ對スル射撃ハ概シテ迅速ニ演習セ

火災ニ対スル照準英ノ選定ハ概ネ可トモ一名目標ヲ理
解セザルモノアリ

射距離ノ修正ハ迅速的確ニシテ良好ナリ
一般ニ次ノ如キ缺點アリ

止板位置ノ選定ハ不可ナリ
射撃時筒口ノ動揺スルモノアリ

三機用銃分隊

終始元氣旺盛ニシテ且ツ偽裝徹底シアリテ良好ナリ

照準英ノ選定適切ニシテ可ナリ

特ニ四番射手長嶺ニ等兵ノ射撃動作ハ迅速確實
ニシテ良好ナリ

匍匐前進時ニ於ケル銃ノ搬送ハ氣合充溢シアリテ良好
ナルモ將末掛聲ハ之ヲ改廢シ以テ得心ノ協同ニ依リ
目的ヲ達成スル如ク訓練ヲ要スアリ

匍匐前進時ニ於ケル銃ノ搬送ハ氣合充溢シアリテ良好
ナルモ將末掛聲ハ之ヲ改廢シ以テ得心ノ協同ニ依リ
目的ヲ達成スル如ク訓練ヲ要スアリ

陣地進入ハ更ニ迅速ナルヲ要ス

敵情監視ハ一層周密ナラシメ敵ノ初彈ニテ直ニ發見スル
コト

銃測疎開ノ徹底

戰鬪間ノ銃ノ取扱稍々乱暴ナリ

四歩兵砲分隊

分隊以下攻取精神旺盛且ツ砲手相互ノ協同連繫適切
ニシテ良好ナリ

前田分隊三番砲手 内間忠作 四番砲手 平良文吉

照準射撃操作正確迅速ニシテ良好ナリ

左ノ如キ缺點ハ演練ヲ要ス

陣地変換ニ際シ彈薬手が砲測ニ増集セルハ適當
ナラス

四直接照準ニヨル射撃手ニ際シ彈藥搬送ノ時機選擇レ
タルハ不可ナリ
ハ不齊地通過ニオリテ砲ノ發護ニ切田意シテ取報
ヲ要ヤス

小隊戦闘教練

一 一般ニ元氣旺盛ニシテ概ネ小隊攻撃戦闘ノ要領ヲ會得シ
タルモノト認ムルモ
ノ戰鬥經過過走ニシテ實戰ノ感想及光景ハ十分現レ
アルトハ言ヒ難シ
二 兵ノ發進停止ハ機敏ニシテ良好ナルモ一齊前進ニ便キ且
ツ周圍スルノ著意ニ乏シ
三 各分隊、各兵間隔狭ク兵ノ側防火器發見報告ハ
緩慢ナリ
四 擲彈筒ノ最終彈ト共ニ突入スル要領ハ概ネ良好ナリニ

シテ突撃ノ氣勢充溢シアリタルモ若干戦友ニ連レテ突入
シタルモノアリタルハ適當ナラス

實彈射撃手

小銃、輕機用銃
一 射撃單紀嚴正ニシテ良好ナリ
二 姿勢堅確ニシテ射撃諸動作又會得シアリテ可ナリ
但シ裝填動作ハ更ニ演練ヲ要ス
機用銃

一 射撃單紀嚴正ニシテ成績良好ナリ
二 姿勢堅確ニシテ射撃動作會得シアルモ照準時間
ノ著シク長キモノアリ
射撃成績表別紙ノ如シ
夜間射撃設備

ME
一 諸準備周到ニシテ理解良好將安其施ノ成績ハ良好ト認ム
但シ尾光燈ハ微弱ノ風ニヨリテ消エルガ如キ施設ハ一考ヲ
要ス

IA

- 一 防音装置並射撃設備ハ周到ニシテ良好ナリ
- 二 標定具ノ遮光設備ハ良好ナルモ其燈ノ際光ヲ曳ラサザル
如ク更ニ研究ヲ要ス
- 三 射向附與法並其ノ設備ハ綿密周到ニシテ概不良ナリ

陣中勤務(分哨)

- 一 警戒心旺盛且ツ監視法モ亦適切ニシテ良好ナリ
- 二 工事工夫シタル跡ヲ認ムルモ少クモ立射用掩體ヲ構築
シ後方ニ付スル交通施設ヲ設ケ且哨所外側ニモ障
物ヲ設備スルノ著意アルヲ西女ス

三 輕機筒銃掩體ハ諸方向ヲ射撃シ得ル如ク設備シ
最初ヨリ銃ヲ据エアルヲ適當トス

四 分哨内ノ連絡方法ハ適切ニシテ可ナリ

五 序則ハ理解サレアリテ可ナルモニ三不充介ナレモノアリ

六 敵發見概ニ迅速ニシテ可ナリ

特ニ仲里明善ニ等兵ノ監視法適切ニシテ敵發見迅速
報告ノ要領モ會得シアリテ良好ナリ

七 對敵襲動作 沈著シ且ツ突入ハ機敏ニシテ特ニ包圍
ノ着意アリタル可ナリ

八 一般ニ夜ノ如キ缺欠アリ

九 夜ニ入りテノ對敵襲戰術演習ハ数少クスルヲ要ス
(數多ク急ニ若干宣樂トナリ)

二 分哨長ノ敵發見時ハ哨長ニ報告スルノ時機審シク

遊

夜間攻撃

- 一、防音装置完全且偽装克々創意工夫シ徹底シテ
- 二、攻撃ノ爲ノ隊形警式搜索ノ處置ハ適切ナリ
- 三、静粛行進、匍匐、並ニ照明ヲ受ケタル動作概シテ良好ナリ
- 四、敵斥候ノ非重要領ハ可ナリ
- 五、記号ニ應ズル動作及地形ニ制セラレザル行動ハ良好ナリ
- 六、突入要領、地形錯雜ニアリタルニ不拘猛烈果敢神速ニ所命ノ目標ヲ奪取シタル動作ハ優秀ナリ
- 七、陣地確保要領又良好ナリ
- 八、次ノ如ク欲スルハ演練ヲ要ス

石ニ接触シテ剣鞘ノ音ヲ發シタルモノ一名アリ

二、照明ノ間断ヲ利用シ寸尺ト雖モ接触スルノ着意ニ乏シ

（採置ハ終夜照明ス）

三、陣地確保ニ於テ輕機筒銃ハ射撃準備方向ヲ誤リタ

ルハ不可ナリ

兵器

- 一、兵器ニ関スル愛護心良好ナリ
- 二、兵器ノ名稱ハ克ク理解シアルモ若干不充分ナルモノアリ
- 三、兵器ノ手入れ法ハ充分理解シアルモノト認ム

經理

- 一、被服器具ノ手入れ補修概シテ良好ニシテ携持口
- 二、(馬)糧草經理ニ関スル知識亦概シテ良好ナリ

衛生

- 一 身體被服ノ保清ハ概ニ良好ナリ
- 二 衛生法ノ識得ハ一般ニ良好ナルモ本教育期間流行性腦脊髄膜炎ニ名ニ赤痢一名ノ死亡者ヲ出セル事實ニ鑑ミ特ニ傳染病ヲ予防法ヲ一層嚴格ニ履行スル如ク教育スルヲ要ス
- 三 止血法 繃帶包使用法ノ識得ハ概ニ良好ナリ

檢閲射撃成績表

| | | | | | | | |
|-----|----|--------|------|-----|----|--------|------|
| 中隊別 | 氏名 | 發射總命中率 | 其合意否 | 中隊別 | 氏名 | 發射總命中率 | 其合意否 |
| | | | | | | | |